

補助事業番号：19-2-022

補助事業名：平成19年度 ケイリン福祉コンサート 補助事業

補助事業者名：財団法人 日本交響楽振興財団

## 1. 補助事業の概要

### (1)事業の目的

「音楽を心と体で感じる」をテーマに、障害者及び高齢者を対象に、市民参加型の福祉コンサートを実施した。

### (2)実施内容

競輪場のある都市を優先的に全国4ヶ所で実施した。公演内容は、大規模編成の楽団の演奏による有名作曲家の親しみのある交響楽をはじめ、日頃よく聴く名曲の協奏曲及び独唱を提供した。秋田公演、富山公演は、市民参加型の福祉コンサートとして絶大な人気を誇る第九を開催した。大津公演は、オーケストラと落語家とのコラボレーション、広島公演は、ソプラノ森麻季の独唱、地元の琴合奏者とオーケストラが共演した。会場のロビーでは競輪場や競技に関するパネルやグッズ関連の展示を実施した。

## 公演一覧表

開催日	会場	楽団	指揮	独唱（奏）
19.12/22	秋田アトリオン音楽ホール （秋田）	東京交響楽団	飯森範親	ソプラノ長谷川留美子 アルト野尻弘子 テノール秋谷直之 バリトン高橋祐樹
12/25	オーバードホール(富山)	東京交響楽団	秋山和慶	ソプラノ平井香織 アルト岩森美里 テノール小林大作 バリトン三浦克次
20.1.9	滋賀県立芸術劇場“びわ湖ホール” （大津）	大阪センチュリー交響楽団	梅田俊明	桂小米朝 ヴァイオリン西川茉莉奈
20.1.14	広島厚生年金会館	オーケストラ・アンサンブル金沢	井上道義	ソプラノ森麻季 箏 正派邦楽会中国支部
	4ヶ所			

## 2. 予想される事業実施効果

19年度は4ヶ所（秋田市・富山市・大津市・広島市）で開催した。低廉な入場料（障がいのある方々には無料、高齢の方々には半額）という実績と、公演内容の評価から、

入場者は4公演で合計約5,000名を記録し盛況であった。今年度で5年目となり、市民参加型として定着した福祉コンサートは、地元の人々の関心度、マスコミの取材などに大きな成果がみられ、自治体（公営競技事務所を含む）、主催者、福祉関係者からの評価は更に高まった。

生演奏が情操教育、音楽教育に効果があることから、障がいのある方々、低年齢層に至る広い層への交響楽の関心が高まり、全国的な普及が期待される。一方、ケイリン福祉コンサートの全国的な展開により、競輪への理解とイメージアップの向上が期待される。

### 3.本事業により作成した印刷等

なし

### 4.事業内容についての問い合わせ先

団体名：財団法人 日本交響楽振興財団(ザイダンホウジン ニホンコウキョウガクシン  
コウザイダン)

住所：101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-3-2 第二亀田ビル

代表者：会長 原 良也（ハラ ヨシナリ）

担当部署：事務局

担当者名：小林 正人（コバヤシ マサト）

電話番号：03-3253-2032

Fax 番号：03-3253-0566

E-mail：[nihon@symphony.or.jp](mailto:nihon@symphony.or.jp)

U R L：<http://www.symphony.or.jp>